

# ちゃちゃも着ぐるみ使用上のお願い

ちゃちゃも着ぐるみを使用される場合は、事前に当説明書をよく読んでいただき、記載の注意事項等を守り正しくご使用ください。

- 貸し出しを受けたときは、装着前に必ず事前に破損、汚損がないかチェックしてください。また、使用中の破損、汚損にも十分配慮してください。  
※ 耳、鼻輪、尻尾は取れやすいので持たないでください。
- 装着者は男女を問わず、身長150cm～165cmの方を想定して製作してありますので、規定に合う方が装着してください。
- 着ぐるみの使用にあたって必要となる搬出入は、利用者が行ってください。
- 着ぐるみは大切に扱ってください。特に火気・水気には絶対に近づけないでください。雨天等の場合は、屋外使用を認めません。また、グラウンド等で地面が濡れている場所では使用しないでください。
- 着ぐるみの着用時には、周囲の安全に十分配慮するとともに、必ず補助者1人以上を付けてください。
- マスコットキャラクターのイメージを保つため、着ぐるみ着用時には声を出さないでください。
- ちゃちゃもは女の子です。その仕草には注意してください。
- 着ぐるみ着脱の際は、住民、特に子どもたちのイメージダウンにならないよう、なるべく人目につかないところでお願いします。 また、休憩中等の着ぐるみを使用していない時に、脱いだ着ぐるみが人目につかないように保管場所にも気をつけてください。
- 1回（1日）の使用時間は3～5時間を想定しています。適度に休憩を入れ、着用者の体調に気をつけて使用してください。
- 飲酒した人と接する会場では使用しないでください。
- 搬入（返却）は、期日厳守でお願いします。
- 返却時には、破損、汚損がないかチェックし、返却確認書に記入して事務局に提出してください。
- 貸し出し期間中に着ぐるみが破損、汚損した場合には、実費にて原型復旧（クリーニング）、もしくは弁償願います。
- 貸し出し期間中における着ぐるみによるトラブルに関しては、松阪市は一切責任を負えませんのでご了承ください。
- 着ぐるみの改造は認めません。
- 可能であれば、ちゃちゃもが活躍中の写真を撮り、担当課までデータを提出してください。（電子メール可）

## **着ぐるみの着用方法**

### **■着用は必ず2人以上で行いましょう**

着用時の転倒の防止にも、必ず2人以上で作業を行いましょう。顔の位置や、細部のチェックも忘れずに行いましょう。

### **■着用の順番**

基本的には1人で着られますが、安全面や効率を考えると、2人以上で行うことをお勧めします。

#### **●基本的な着用順番（慣れてくれば、自分の着やすい方法で着てください）**

- ①ズボンを履く。（ズボンがないタイプもあります。）
- ②靴を履き、ズボンと靴をマジックテープorファスナーで見えないようにとめます。
- ③中着と外側の肩のボタンを留め、裾から被るように胴体を着る。  
この時、着ぐるみの手首部分のファスナーを外し、手を出せるようにしておきます。  
※1人で着る時は最初から背中ファスナーを閉めておきます。  
（背中ファスナーがないものもあります。）
- ④頭をかぶります。
- ⑤手を頭の下にできる隙間から入れ、ヘルメットのベルトをとめます。
- ⑥手のファスナーを閉めて完成です。

側にいる人に、頭の位置やファスナーの金具が隠れているかなど、細部のチェックをしてもらいましょう。

## **長く気持ちよく着て頂く為に**

### **■バンダナ、日本手ぬぐい、水泳用のネットキャップなどを使用する**

これらは頭にまいたり、かぶったりして使います。目的は髪の毛が落ちてこないようにすることと汗止めです。（テニスなどの汗止めでも代用できますが、動いている間にずれてきやすいので、あまりお勧めしていません）  
着ぐるみを着用中は、顔周りの汗を拭くことが難しいので、予防策として使用してください。

### **■着用時は長袖Tシャツをお勧めします**

着ぐるみを着用していると、どうしても汗をかきます。できれば、着替えを用意して、休憩のたびに着替えることをお勧めします。（臭い、カビの予防

に) また、長袖を着ることで、なるべく着ぐるみ本体に汗を付けないように気をつけてください。下半身も同じ理由で、スパッツやトレーニングパンツの着用をお勧めします。

#### ■使用後のお手入れについて

使用後に除菌スプレーをかけることでカビ防止や消臭になります。(市販の物でOK)

そのあと、陰干しで完全に乾燥させてください。また、退色などを防ぐためにも直射日光には当てないで下さい。

汚れた場合(アクリル・ゴム部分) 薄めた洗剤の水溶液を雑巾等につけ、硬く絞ってから拭き洗いして下さい。そのあと、ブラシで毛並みを整えてください。

クリーニングを要する場合、舞台衣装を扱うクリーニング店であれば、だいたいどこも着ぐるみのクリーニングが可能です。電話で問い合わせてみてください。

#### ■必ず側にスタッフが待機してください

着ぐるみ内部の視界は悪いです。周りにいるお客様に注意を払うためにも、付き添いのスタッフが必要です。

小さなお子様を相手にする場合も多いので、スタッフは「ちゃちゃも、下にもお友達がきてるよ」など、中にいる人に声をかけるようにしましょう。

中には引っ張ったり、押したり、ぶら下がったりする子どももいますので、スタッフが注意を促してください。

また、着ぐるみ着用中に声を出さないように、着用者とスタッフの間で緊急時の合図等を決めておくことを推奨します。

#### ■長時間の着用は避けましょう

一定時間以上は連続して着用せず、休憩を挟んでください。また休憩時には意識的に水分を補給しましょう。(夏場は30分に1回を目安に休憩を取りましょう)

連続して使用する必要がある場合は、着用する人員を2人用意して交代で休憩を取るなどの工夫をしましょう。

〒515-8515 松阪市殿町1340番地1

松阪市役所 産業文化部 地域ブランド課

TEL 0598-53-4129

FAX 0598-22-0931

E-mail brand.div@city.matsusaka.mie.jp